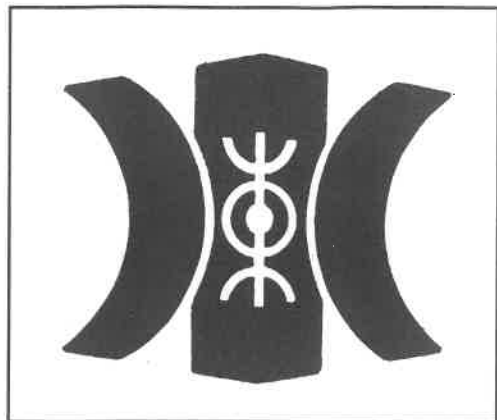


長良東小学校の概観

校旗と校章



地色	黄
校章	藍
東	白



中心が太く、その両側に寄り添うようにして描かれている三本の線は、長良川の清流を象徴している。更に、その三本の線は、小学校の「小」をあらわし、その中心に純白で描かれている東は、「長良東」を意味している。

また、たての三本の線は、教育目標の中核である「自主」「連帯」「創造」をあらわし、教師と児童がお互いに、がっしりとスクラムを組んで前進しようという力強さを描き出している。



校章旗の三本の線の藍色と地色の黄は、長良川の清流の藍さの中に照り映えるかがり火を象徴している。

学校中庭には、校章を形どった「校章園」と呼ぶ花壇があり、春には、チューリップ、パンジー、夏には、サルビアなどの花が植えられ、PTA環境委員会、四年生の児童によって世話されている。

春、秋の花壇を中心に、美しく色どられた校章園は、校門正面の啐啄碑とともに、長良東小学校のシンボルとして位置づいている。

長良東小学校校歌

校歌

平光善久 作詞
兼田敏 作曲

- 一、歴史きびしく そびえたつ 金華の峰と 百々が峰 仰ぐひとみの かがやきに 自主の誓いの 誇りあり 長良東小学校 伸びやかに 学ぶ
- 二、清き流れの 長良川 りりしく泳ぐ 鮎の子が ころやさしく 寄せ合つて みがくいのに 光りあり 長良東小学校 たくましく 育つ
- 三、みどりゆたかに 恵みある 長良の土を 踏みしめて 日々に新たに 創りゆく 目指す未来に 望みあり 長良東小学校 かがりなく 進む

岐阜市立長良東小学校校歌
詞・平光善久